



飛雪の滝で見たダブルレインボー

—珍百景を募集!!—

みなさんが見つけた珍百景を募集しています。「なんやこれ?」って思わず言ってしまうような、珍百景情報がありましたら、ぜひ役場企画調整課広報広聴係(☎33-0334)までご連絡ください。お待ちしています。

Unusual Scenery

紀宝の珍百景
見つけた!
その81

飛雪の滝に現れた

ダブルレインボー

今回の珍百景は、浅里地区にある飛雪の滝に現れたダブルレインボーを紹介します。ダブルレインボーとは、主虹(じゅこう)と呼ばれるくつわりとした虹の上に、もう一本うつすりとした副虹(ふくこう)が現れる自然現象です。副虹は光が弱く、天候や太陽の位置、観察する角度などの条件がそろわないと見ることでやない、めずらしげな虹とやれています。主虹とは、内側の順序は、①赤、②橙、③黄、④緑、⑤青、⑥藍、

⑦紫の順番に並びます。一方、副虹は外側にうつすりと見える虹で、色の並びが主虹とは逆になります。紫から赤へと続くのが特徴です。ダブルレインボーは、その珍しさから「幸運のサイン」とも言われています。飛雪の滝で捉えた今回の一枚は、自然がつくり出る一瞬の表情の尊さと、地域に息づく豊かな自然の魅力を改めて感じさせてくれました。みなさんにも小さな幸運を届けてくれるのを願っています。

久しぶりに二十歳を祝ひ乍を取材しました

広報担当として、4年ぶりに二十歳を祝ひ会を取材しました。

副虹は外側にうつすりと見える虹で、色の並びが主虹とは逆になります。紫から赤へと続くのが特徴です。

ダブルレインボーは、その珍しさから「幸運のサイン」とも言われています。飛雪の滝で捉えた今回の一枚は、自然がつくり出る一瞬の表情の尊さと、地域に息づく豊かな自然の魅力を改めて感じさせてくれました。僕自身も久しぶりの二十歳を祝ひ会の取材ということで、緊張しながらも新たな門出を迎えたみなさんの様子を撮影しました。田中の様子は、23ページのまちのわだいにも記事を掲載しているので、ぜひご覧ください。

そして今年は、田紀伊町と田鶴殿村が合併して20年を迎える、町にとっても大きな節目の年です。平成の合併から20年、町の姿や暮らしは少しずつ変わりながらも、人と人とのつながりや、この地域らしい温かさは受け継がれてきました。

今回二十歳を迎えたみなさんは、まだ田が歩んでもた20年と同じ時間を、この紀伊町で、あるいは紀伊町と関わるながら過ごしてきた世代でもあります。やがてみると、取材しながら「20年」という数字が、ただの節目でではなく、生きた時間や歩んできた歴史として重なつてこめる感じになります。

これから町を離れる人も、町に残る人も、それぞれの場所で経験を重ね、またいつかこの町と交わる瞬間があるのだと感じます。町もまた、20年の節目を新たなスタートとして、次の未来へ歩みを進めていきます。二十歳を迎えたみなさんと紀伊町が、それわれの歩幅で成長し続けていく姿を、広報として見守つていけたらうれしいです。

(今年の1月に主婦の年を迎えた 田中 健太郎)



田中健太郎